



2026年5月8日

各位

会社名 株式会社 鳥羽洋行
代表者名 取締役社長 遠藤 稔
(コード：7472 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 島津 政 則
(電話番号 03-3944-4031)

中期経営計画「Next Stage 2029」の策定に関するお知らせ

当社グループは、第78期(2027年3月期)から第80期(2029年3月期)までの3ヵ年を対象とした、中期経営計画「Next Stage 2029」を新たに策定いたしましたのでお知らせいたします。

※当社グループでは、経営環境の変化等に対応すべく、引続きローリング方式により中期経営計画を毎年度策定することとしております。

記

1. 中期経営計画「Next Stage 2029」の数値目標(連結)

(単位：百万円)

	第78期 (2027年3月期)	第79期 (2028年3月期)	第80期 (2029年3月期)
売上高	32,000	35,000	38,000
営業利益	1,730	2,100	2,350
経常利益	1,845	2,200	2,500
当期純利益	1,240	1,500	1,650

中期経営計画の詳細につきましては、別添の資料をご参照ください。

以上

※本資料に記載されている内容、数値目標等は発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

Next Stage 2029

～ 新たなステージへ ～

第6次 中期経営計画

2026年5月8日
株式会社鳥羽洋行
証券コード：7472

Next Stage 2029

～第6次中期経営計画 数値目標～

<単位:百万円>

	第78期 (2027/3)	第79期 (2028/3)	第80期 (2029/3)
売上高	32,000	35,000	38,000
営業利益	1,730	2,100	2,350
経常利益	1,845	2,200	2,500
当期純利益	1,240	1,500	1,650

～ 中期経営計画 戦略 ～

①事業拡大戦略

基本戦略/5つの柱

②資本戦略

経営指標/株主還元

③サステナビリティ

人的資本経営
環境への配慮

5つの柱 ～中期経営計画の基本戦略～

1. 次世代の柱となるユーザーの新規開拓、育成

- ・積極的な展示会出展と来場者フォローによる新規顧客開拓
- ・自動車・車載部品及び半導体関連顧客への販売強化
- ・M&Aによるシナジーを活かした売上/利益の拡大

2. 新商材発掘（SDGs/環境や人にやさしい商品）

- ・生産性向上と労働負荷を低減できる新たな商材の発掘
- ・カーボンニュートラルに向けたサプライヤーとの連携強化

3. 装置ビジネスの更なる販売強化

- ・労働力不足を補う自動化装置とロボットの販売強化による売上増大

4. 技術商社としての存在価値強化（ブランド強化）

- ・各種専門資格等の取得による提案型営業推進及び営業研修拡充

5. 海外拠点との連携強化

- ・新規海外拠点の検討
- ・海外子会社への人材積極投入

②資本戦略

経営指標

中期経営計画における事業拡大戦略の実行と業務効率化の推進による収益性の向上を目指します。人的資本への積極投資を行い、IR活動や非財務情報の適切な開示及び最適な株主還元（配当・自社株買い等）を実行し、株式市場からの評価を得ることで企業価値の向上を目指します。

■当社の強みを活かした差別化による収益強化

- ・全国23か所の営業拠点から細やかなサービスの提供
- ・当社が保有する独自商材の拡販と「直販体制」の強みを生かしたソリューション提案

■DX推進投資による効率化の追求

- ・基幹システムの改良による効率化と顧客満足度向上
- ・ワークフロー構築による社内業務の効率化

経営指標目標 26年3月期

ROE 8.0% ➤ 5.2%
PBR 1.0倍 ➤ 0.7倍

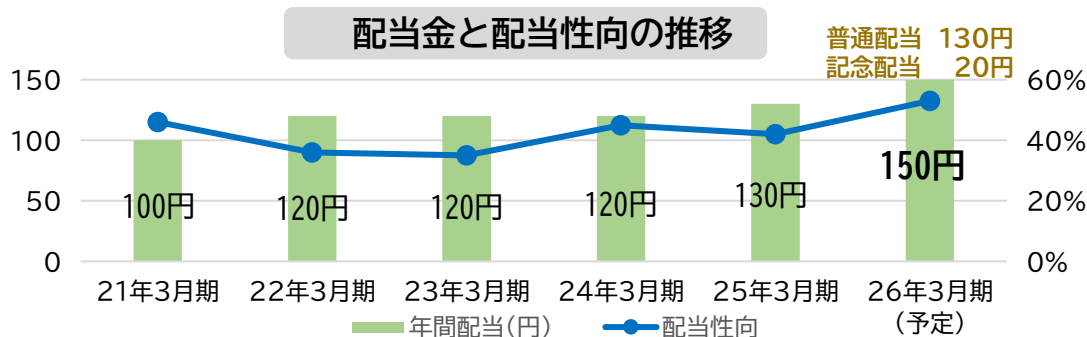
■株主との対話について ※2025年度実績

- ・決算説明会 2回、個人投資家向け説明会 2回
- ・IRミーティング 国内/海外機関投資家 計2回
- ・四半期ごとの決算説明資料の公開

株主還元

■配当の基本方針

- ・長期的、安定的な利益還元の実施
連結配当性向 : 35%以上
1株あたり配当金 : 下限40円
- ・自己株式の取得等の間接的な株主還元についても機動的に実施



③サステナビリティ

人的資本経営・環境への配慮

当社はサステナビリティ委員会においてESGの観点から重要課題を抽出し、課題解決に取り組んでおります。人的資本経営と環境への取り組みは当社の企業価値向上に資すると判断し、優先的に実施しております。

■女性活躍推進の取り組み

- ・女性活躍推進法による「えるぼし認定」を取得しております。有給休暇の取得推進、残業時間削減、産休/育休からの復職率100%を継続しており、復職後の時短勤務等による子育て支援も行っております。

■健康経営の推進

- ・健康保険組合より「健康優良企業 銀の認証」を取得しております。

■職場環境整備、エンゲージメント向上

- ・営業所の改修・建替・移設等実施し、職場環境の整備に取り組んでおります。また、社員エンゲージメント向上のための評価制度を導入しております。



■人材強化

- ・技術専門商社として必要なスキルを維持するための各種資格取得を推進しており、取得後は社員に一定期間の資格手当を支給しております。各種資格取得者数は、延べ 345名（2026年3月末現在）。
- ・社員研修を段階的に実施しており、スキルアップと社員間のコミュニケーションの強化を図っております。

■人権啓発

- ・当社人権方針は「サステナビリティ基本方針」に基づいて制定しており、基本的人権を尊重する責任を果たしております。また、人権デューデリジェンスの仕組みを通じて、人権課題への対応を真摯に実行しております。

■カーボン・ニュートラルへの取り組み

- ・当社グループにおける温室効果ガス(CO2)排出量削減のため、Scope 1～3（サファイア排出量）の算定を実施しております。今後は算定結果に基づき削減目標の数値化と具体化を行い、削減活動に取り組んでまいります。

本資料に記載されている内容、数値目標等は発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の将来の内容、業績を保証するものではありません。

株式会社鳥羽洋行

証券コード：7472

<https://www.toba.co.jp>